

病児室だより

R1年10月第4号



汗ばむ暑い季節から、朝夕は少し肌寒い気候となり、あたりの風景もすっかり秋となりました。

季節の変わり目ということもあり、夏の疲れが出て来たり、衣服の調節がうまくいかなかったりと、体調の崩しやすい時季でもあります。少し早いですが、インフルエンザも流行してきている様です。体調を崩すことなく、食欲の秋、スポーツの秋など様々な秋に向かって元気に過ごしていきましょう！

病児保育日々の様子

日々様々な症状で、ご利用頂いております。利用中の様子を少し、ご紹介したいと思います。熱があったり、咳・鼻水が出ていたり、喘息発作が落ち着かなかったり、他のお友達と同室では遊べなかったりと様々！病児室では、常に体調を観ながら体調に合った遊びを行っています。例えば、ブロックで新幹線と線路を作り走らせたり、コックさんに変身しお料理！沢山のご馳走を振る舞ってくれたりと楽しく過ごす工夫をしながら、『ん！？』と感じる時は、折り紙やお絵描き、読み聞かせ等、ゆったりとした遊びに変更し、体を休める時間を作りながら過ごしています。今後も症状や状態に合わせ、児も保護者様も不安なく御利用できる場を提供していきたいと考えています。

お知らせ

10月1日より消費税が10%となりました。それに伴い、利用料金変更となります。

- ・新庄市、舟形町、真室川町にお住いのお子様 **2,500円**
- ・上記以外にお住いのお子様 **3,300円**
- ・給食代(希望された方) **1食400円**となります。宜しく願い致します。

9月の利用状況

9月は7名の利用でした。風邪・喘息性気管支炎となっています。

インフルエンザ

少し早いですが、インフルエンザについてお話をしたいと思います。流行時期は、通常だと11月下旬から12月上旬に始まり、翌年1月から3月頃に患者数が増加、4月から5月にかけて減少していきますが、年々時期が早くなってきており、今年は少しずつではありますが、

<症状>

- ・38℃以上の急な発熱
- ・頭痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状
- ・のどの痛みや鼻水、咳
- ・食欲不振、嘔吐、腹痛、下痢などを伴う事も合併症として、肺炎、中耳炎、熱性けいれんなどがあります。

<潜伏期間>

潜伏期間は、1～4日(平均2日間)です。

感染期間は発熱1日前～3日目をピーク、7日目頃まで感染力があります。

<予防>

- 1、ワクチン接種** ・6ヶ月未満の乳児は出産前の母体が接種することで発病を減らす事ができる。
・1歳未満では接種の有効性は明らかではない。
・1歳以上の幼児は、接種有効です。
- 2、正しい手洗い** 洗い忘れる箇所として**指の間・手首**などがあります。
- 3、体調管理** 免疫力が低下しているとかかりやすくなります。
食事・睡眠・適度な運動などで免疫を高めましょう。
- 4、適度な湿度** 湿度が50%よりも低い、70%より高いとウイルスが活性化するため、**50%～60%の湿度に保つ**ことが望ましいようです。

インフルエンザは重症化することもある為
何よりも予防が肝心です！
ワクチン接種のスケジュールなどをお勧めします。

10月1日より、**こんぺいとうホームページに病児保育のページが開設**
病児保育利用登録の申し込み書がダウンロードでき、利用するにあたり詳細が記載されています。ぜひ、ホームページも活用して頂ければと思います。

<https://www.konpeito.jp/>

特定非営利活動法人 オープンハウスこんぺいとう
病児室 TEL0233-29-2301